

トピックス

2026年4月20日に江南支店を建替えオープンしました

江南支店は1953年10月に旧愛北信用金庫古知野支店(現いちい信用金庫江南支店)として開設され、1975年11月に現在地に移転以来50年にわたり営業してまいりましたが、さらにお客さまにご利用いただきやすい店舗とするため、2026年4月20日に建替えオープンしました。

江南支店は南向き大屋根を利用し太陽光パネルを設置したほか、一部構造躯体を木造化とし、環境にやさしい店舗としました。またロビーには大きな窓を設置し、開放感のある店舗としました。



「STATION Ai」への入会および「STATION Ai施設見学および企業交流会」を開催しました

2025年10月1日、当金庫はスタートアップ拠点「STATION Ai」にパートナー企業として入会しました。「STATION Ai」は日本最大級のオープンイノベーション拠点であり、およそ500社のスタートアップ企業と200社のパートナー企業が入居しています。

また、金庫一体となってスタートアップ振興の機運を高めるとともに、地域企業とスタートアップ企業の接点創出に貢献することを目的として、役職員向けに「STATION Ai施設見学および企業交流会」を開催しました。役職員122名が参加し、施設見学後にスタートアップ企業によるプレゼンテーションの聴講、名刺交換会を実施し、スタートアップと連携したDX・IT導入支援やビジネスマッチングに対する理解を深めました。

今後、スタートアップ企業とのマッチング支援に取り組みます。



「ふれあい紙芝居」を開催しました

愛知県において家族と子どもが一緒に過ごせる取り組みとして創設された「県民の日学校ホリデー」を一宮市が2025年11月21日に実施しました。

それにあわせて、地域貢献活動の一環として親子で参加できる「ふれあい紙芝居」をいちいホールで開催しました。

小学生、保育・幼稚園児、その保護者ら約100名が参加し、「紙芝居のマーガレット一家」メンバーの川上竜生氏より一宮市の真清田神社にまつわる物語「真清田神社の竜神」のほか4作品が披露されました。

参加した子どもたちは、演者の呼びかけに元気よく応じるなど、にぎやかに紙芝居を楽しみました。



愛知県防災安全局と福利厚生パートナー契約を締結しました

2026年1月29日、愛知県防災安全局と「福利厚生パートナー契約」を締結し、愛知県内の金融機関として初めて「あいち消防団応援の店(※)」に登録されました。

当金庫は愛知県内の消防団員の皆さまおよびそのご家族さまへの金利優遇などの特典提供により、地域経済の活性化に取り組んでいます。

(※)「あいち消防団応援の店」とは、愛知県防災安全局と公益財団法人愛知県消防協会が2016年度から開始した制度です。消防団活動の活性化および消防団員の確保を図り、地域防災力の強化に資するため、愛知県内の消防団員およびその家族に対し、サービス等の提供をすることにより消防団を応援する企業および店舗等を登録するものです。

